

事務事業チェックシート

事務事業No 25 事業名 公用自動車管理事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		総務管理費	
	目		一般管理費	
	大事業		総務課事業	
事項		公用自動車管理事業		

[長期総合計画]

分野別目標	6	その他
政策	2	効率的な行政運営の推進
施策	4	市有財産の適切な管理活用
基本方針		

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標		
政策		
施策		

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	総務課	井上 博司(435-1018)	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
				○
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）	事業内容				
	公用車を一元管理することにより、遊休することなく効率的な運用を図ることを目的とする。	公用車の一元管理を行う。				
実施内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	公用車を一元管理することにより、遊休することなく効率的な運用を図る。	公用車を一元管理することにより、遊休することなく効率的な運用を図る。	公用車を一元管理することにより、遊休することなく効率的な運用を図る。	公用車を一元管理することにより、遊休することなく効率的な運用を図る。	公用車を一元管理することにより、遊休することなく効率的な運用を図る。	

2 事業コスト

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	15,842	14,815	15,623	14,379	13,877	12,641	13,620		13,620	
伸び率 (%)	-	-	-1.4%		-11.2%		-1.9%		0.0%	
人件費	常勤職員	2,633	2,633	5,365	2,633	2,994	2,944		2,944	
	非常勤職員	1,909	1,662	1,662	1,965	1,662	2,501	2,246	2,246	
	小計	1,909	4,295	4,295	7,330	4,295	5,495	5,190	5,190	
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他	0	0								
一般財源(税等)	15,842	14,815	15,623	14,379	13,877	12,641	13,620		13,620	
所要人数	常勤職員	0.35	0.35	0.72	0.35	0.39	0.4		0.4	
	非常勤職員	0.90	0.80	0.80	1.00	0.80	1.14	1.14	1.14	
主な予算内訳	(28年度) 自動車借上料 5,684千円、 駐車場使用料 4,385千円、 自動車用燃料費 2,221千円									

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	公用車の適正な管理	年度目標値				24	24	23	22	22
		実績値				24	24	22		
	単位	台	全体目標値	22	全体目標達成度	95.7%	年度別達成度	100.0%	100.0%	95.7%
成果指標	集中管理公用車数	年度目標値				24	24	23	22	22
		実績値				24	24	22		
	単位	台	全体目標値	22	全体目標達成度	95.7%	年度別達成度	100.0%	100.0%	95.7%
	稼働率	年度目標値				6,000	5,000	5,000	5,000	5,000
		実績値				5,534	5,352	5,175		
	単位	%	全体目標値	5,000	全体目標達成度	100.0%	年度別達成度	92.2%	100.0%	100.0%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	I P Kで使用の前月から予約できる公用車については空きが少ない状況だが、当日申請で使用できる緊急車両（3台）で概ね対応できている。
「見直し」 「改善」案	平成26年度に、集中管理公用車のうち2台にETC車載器を搭載、3台に災害時に広報活動ができるようスピーカを取り付けた。